

2023 年 10 月 1 日

奈良 2 丁目自治会だより 第 25 号

会長 佐藤 佳一(090-8949-0946)

(1) 敬老の日のお祝い品について

9 月 18 日の敬老の日に、95 名の方々にお祝い品として、「シフォンケーキ」か「パン」をお届けしました。いつまでも元気に過ごされますようお祈りしています。

(2) 班長さんへ「災害関連意識調査」協力をお願い

2 丁目自治会では、「奈良二丁目防災マニュアル」を作成中です。同封の案内を参照いただき、調査票を記入し、10 月 29 日(日)までに、担当ブロック長宅、又は会長宅のポストに提出をお願いします。

(3) 防災訓練のお知らせ

11 月 18 日(土)、奈良の丘小学校地域防災拠点の防災総合訓練を実施するそうです。添付の案内をご参照下さい。今回の訓練は運営委員だけでなく、一般の会員の方も対象としています。参加を希望される方は、2 丁目のいっとき避難所である長谷公園（はなさか公園）に、9 時 30 分に集合して下さい。その後、地域防災拠点である奈良の丘小学校に移動し、避難訓練を行います。ちなみに奈良 2 丁目の担当は、「食料・物資部」です。併せて添付の「地震が発生したら」についてご確認ください。

(4) 奈良町連合自治会、スポーツ推進委員からの行事予定

- ・ 11 月 12 日(日)：第 40 回ソフトボール大会（横浜美術大学グラウンド）
⇒日体大水球部にも声をかけ、奈良 2 丁目で 1 チーム作り是非参加したいと思います。
案内がまだですので、参加希望の方（応援も歓迎）は、佐藤まで連絡をお願いします。
- ・ 12 月 3 日（日）：第 14 回グランドゴルフ大会（横浜美術大学グラウンド）⇒来月案内

(5) 9 月の定例会の打ち合わせ、検討事項、報告事項

- ・ 奈良の丘はつらつクラブの設立について
- ・ 敬老の日のお祝いについて
- ・ 奈良二丁目独自の防災マニュアルについて、防災拠点拡大運営委員会について
- ・ 第 2 回奈良 2 丁目ゴルフコンペについて

★ごみの分別、当番等についてお願い★

※「プラ」と「燃えるごみ」を一緒に出さず、分別の徹底をお願いします。

※粗大ごみが放置されている集積場があります。心当たりのある方は早急に回収して、ご自身で横浜市粗大ごみ受付センター（045-330-3953）に連絡して処分して下さい。

青葉区奈良 2 丁目ホームページ：<http://nara2choume.shichihuku.com/>



2023年 9月30日
奈良の丘小学校地域防災拠点
運営委員会

令和5年度 地域防災拠点 防災総合訓練

自助・共助の考え…食料7日

1 日 時 2023年年11月18日(土) 9:00~12:45

2 会 場 奈良の丘小学校 校庭及び体育館  雨天の場合 体育館及び渡り廊下

3 時 程

9:00 「避難所開設準備訓練」 運営委員集合

○校内使用施設点検 ○防災備蓄庫開錠

9:15 「防災拠点開設」 拡大運営委員集合

「防災拠点開設宣言」

○拠点本部設営：総務部

①拠点本部設営（体育館にテーブル4、筆記用具、町内地図、ヘルメット、ビブス、腕章用意）

○受付準備訓練：情報管理部

○受付場所設営（テーブル、筆記用具、掲示用品）

○生活空間割当訓練：総務部・生活管理部・福祉環境部

②要援護者支援（各自治会ごとにささえカードにて確認）

開設指令・・・

横浜市で震度5強の地震

・開設準備

・要援護者支援

9:30 参加者集合 いっとき避難所⇒拠点へ

（自治会単位で体育館に集合）

10:00 ①受付（男女別人数把握：いっとき避難所⇒拠点）

②ホワイトボードに自治会ごとに人数記入（男女別）

10:30 開会式（進行：門田 難波江）

<プログラム>

- ①あいさつ ○運営委員会会長（関根 会長）
○青葉区役所（帰山地域振興課課長）
- ②本日の訓練概要説明（ 丁目 副会長）
- ③訓練参加人数報告（各自治会ごとに）
- ④参加人員公表（情報管理部）
- ⑤その他

10:40 各訓練開始

	担 当	内 容	場 所
1	情報管理部	①受付の設営 ②避難者受付 ③避難者名簿作成	体育館入口
2	生活管理部	①組立プライベートテント展示 ②区割りスペース、パーテーション設置	体育館
3	福祉環境部	①直結トイレの組立（2基） ②室内トイレの準備 （使用禁止張り紙⇒使用可にできるように準備） ③雨天の場合：マンホール場所の確認、その後動画にて組み立て、使用法確認	校庭 体育館
4	総務管理部	①要援護者支援⇒自治会長・民生委員 ②自治会長発令⇒ささえカードの名簿で確認	本部
5	食料物資部	①賞味期限間近な防災物資準備・配布	体育館
6	保健医療部	①和室と備蓄倉庫の保健衛生用品の整理整頓	和室

12:00 訓練終了・閉会式（進行：門田 難波江）

12:15 器具等最終片付け

12:45 片付け完了・解散

<プログラム>

①あいさつ、総評 （ 丁目 副会長）

地震が発生したら⁰⁰⁰

1. その場にあった身の安全
身を守る
出口の確保

2. すばやく火のしまつ
火が出たら大声を出して周囲
に知らせ協力して初期消火

3. とおり近所の助け合い
とおり近所に声をかけあい助
け合う



身の安全を確保するために一時避難

火災や倒壊の危険なし

いっとき避難場所



火災や倒壊の危険がないときは、あえて避難の必要はありません。
(状況に応じてください)

- 町の防災組織（自治会）
あらかじめ決めてある班や役割に従って行動を！
- 情報
ラジオなどで正しい情報入手し、デマに惑わされないように！
- 地域防災活動への協力
地域での活動には積極的に協力を！
- ゴミ
震災後ゴミの収集が始まるまでは各家庭で保管を！
- 電話の自粛
過度の通知行為による通知不能を避けるため、緊急時以外は自粛を！
- 要援護者の支援、協力
声をかけあいましょう
- がれきの処理
復興に向けた活動です
- 防犯活動
日没など警察と連携して巡回活動の実施を！

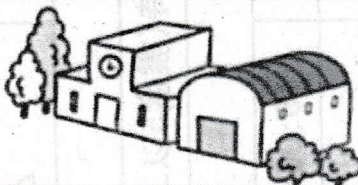
お住まいの自治会により、選定されています。
一時集合場所とも呼ばれ、身の安全を確保するために
避難する近くの公園や空き地のことです。

奈良の丘小学校区内各地区のいっとき避難場所
奈良1丁目…奈良山公園
奈良2丁目…長谷公園（はなさか公園）
奈良3丁目…市ノ久保公園（ももたろう公園）
奈良4丁目…奈良山公園
グラン・シャルダン…ゲートハウス前広場

倒壊や火災などで自宅に戻れないとき

震災時避難場所（地域防災拠点）＝ 奈良の丘小学校

ヘリコプターを使用した物資や重傷者の搬送の際に
目安となるよう、屋上に各拠点のサインが表示され
ています。（「奈良の丘」の文字）



食糧、水、救護物資などの配布場所
生活情報の提供場所
家が倒壊した方の一時的な生活場所
家族の安否確認

地域防災拠点には、人命救助や避難生活に必要な水・食料・防災
資機材を備蓄しています。

備蓄品の一例

- 救助用品（発電機、投光器、担架、つるはし、油圧ジャッキ、
エンジンカッター など）
- 救護用品（給水用水槽、グランドシート、簡易トイレ など）
- 食糧など（水缶詰、乾パン・クラッカー など）
- 生活用品（移動式炊飯器 など）

食糧などを備蓄しているといっても、この地区にお住まいの方全
員に配布できる充分な量とはいえません。各所で案内されている
ように、各ご家庭で最低3日分の食糧を準備しておきましょう。

地域防災拠点では、年に1回、防災訓練が行われています。
いざという時、中心となって動けるのは、帰宅困難者にならずに地域に残っている人間
であるということを念頭において、積極的に参加しましょう。

地域防災拠点訓練では、AEDの使い方、移動式炊飯器による炊き出し、テント型トイ
レの組立などが実施されます。

使い方を見たことがある、知っているという方も多いと思いますが、頭で理解してい
るからといって、実際に使えるものではありません。訓練でAEDの体験を初めておこ
なったときは、わかっていたはずなのに…、あれ～と手が動かなくなってしまうもの
です。実際に人が倒れていれば… もっとパニックに陥って、冷静に行動ができなくな
ることでしょう。
実際に体験できるよい機会です。何度でも体験しておいてください。

火災がおさまったら安全を
確認して戻ります

大火災になったら
一時的に避難

負傷者

地域防災拠点での避難生活が
困難な要援護者・負傷者

広域避難場所＝ こどもの国

地域定点診療拠点＝ 奈良小学校

福祉避難所
＝ わかたけ青葉・リハビリソートわかたけ

状況に応じて開設されます

災害時救急病院
緑協和病院

重傷者

大火災が発生し、炎上拡大した場合、その輻射熱や煙
から身を守るために、火災が収まるまで避難する場
所です。

大規模地震などによる災害時に、初期対応として必要
な期間（発災から3日間程度）軽・中傷の被災負傷者
への応急医療を行う救護所で、医薬品、医療用資機材
が備蓄されており、横浜市医師会、横浜市薬剤師協会
などの協力で医療支援隊が編成されます。

